

## 産業技術研究助成事業 事後評価について

平成15年度から平成18年度に採択され、平成21年6月末までに終了した計107件の当事業研究テーマについて事後評価を実施した。

### 1. 評価の結果

評価	件数
極めて優れている	10 テーマ
優れている	55 テーマ
概ね妥当である	41 テーマ
妥当とは言えない	1 テーマ

### 2. 評価対象の研究テーマと評価結果

評価対象となった研究テーマとその評価結果は、別紙のとおり。

### 3. 評価の方法

#### (1) 評価の手順

以下の書類に基づき、1研究テーマあたり複数の評価委員による書面評価を行った。

- ・ 研究成果報告書（研究代表者が作成した最終版）
- ・ 研究成果届等リスト（研究代表者からの届出に基づく論文投稿、学会発表、特許等の成果発表内容一覧）
- ・ 研究開発提案書（研究代表者が作成した応募時の提案書）
- ・ 補足事項説明資料（事後評価実施にあたり研究代表者が任意で提出した補足資料）

#### (2) 評点の基準

評点は以下のA～Dの4段階とした。

A:極めて優れている B:優れている C:概ね妥当である D:妥当とはいえない

#### (3) 評価項目と視点

評価項目	視点
1) 目標の達成度	・成果は目標値をクリアしているか。 ・全体としての目標達成度はどの程度か。
2) 成果の意義・波及効果	・成果には新規性・独創性・革新性があるか。 ・成果は、世界的に見てどの程度の水準にあるか。 ・成果は、新たな技術領域を開拓することにつながるか。 ・投入された予算に見合った成果が得られているか。 ・成果は関連分野への技術的波及効果及び経済的波及効果を期待できるものか。 ・研究の実施自体が当該分野の研究開発を促進するなどの波及効果を生じているか。
3) 特許・成果発表	・特許等（特許、著作権等）は適切に出願されているか。 ・外国での積極的活用が想定される場合、外国の特許を取得するための国際出願が適切にされているか。 ・論文発表の質や量は十分か。

4) 成果の実用化可能性	・産業技術として実用化・事業化に結びつく可能性があるか。 ・実用化に向けたアプローチ(企業連携等)は行われているか。
5) 総合評価	上記1)～4)の評価項目を踏まえての総合的な評価

#### (4) 評価

5) 総合評価について、A=3、B=2、C=1、D=0と数値に換算して委員の評点の平均を算出し、各テーマの評価点とした。この評価点に基づき、以下の4段階の評価結果を決定した。

評価点	評価
2.50～3.00	極めて優れている
1.50～2.49	優れている
0.50～1.49	概ね妥当である
0.00～0.49	妥当とはいえない

#### 4. 評価委員の名簿

氏名	機関名	役職
円角 健一	東京ガス株式会社	執行役員
塩田 郁雄	株式会社テラヘルツ研究所	顧問
岩崎 一彦	公立大学法人首都大学東京	教授
吉江 尚子	国立大学法人東京大学	准教授
宮 正義	有限会社技術経営研究所	客員教授
宮坂 力	桐蔭横浜大学	教授・工学研究科長
橋本 敬介	株式会社東芝	グループ長
近藤 昭彦	国立大学法人神戸大学	教授
原 誠	株式会社産業経済新聞社	企画委員
後藤 雅宏	国立大学法人九州大学	教授
香月 祥太郎	立命館大学	教授
坂田 公夫	株式会社 IHI	顧問
種田 大介	日揮株式会社	主任研究員
小黒 啓介	独立行政法人産業技術総合研究所 関西センター	所長代理
小松 正二郎	独立行政法人物質・材料研究機構	グループリーダー
小倉 邦男	古河電気工業株式会社	部長
小池 康博	慶應義塾大学	教授
松島 紀佐	国立大学法人富山大学	教授
上原 邦昭	国立大学法人神戸大学大学院	教授
上野 潔	独立行政法人科学技術振興機構	フェロー
水田 正志	古河機械金属株式会社	室長
瀬谷 彰利	富士電機システムズ株式会社	部長
西村 隆雄	旭化成メディカル株式会社	部長
石原 一彦	国立大学法人東京大学	教授

大岸 治行	株式会社三菱化学テクノロジー	上席研究員
大谷 繁	株式会社荏原製作所	参事
竹谷 仁志	オキシラン化学株式会社	専務取締役
中村 挙子	独立行政法人産業技術総合研究所	主任研究員
中田 俊彦	国立大学法人東北大学	教授
中野 加都子	神戸山手大学	教授
長 敬三	株式会社NTTドコモ	プロジェクトリーダー
田川 徹	株式会社三菱化学テクノロジー	常務
波多野 睦子	株式会社日立製作所	プロジェクトリーダー
馬場 嘉信	国立大学法人名古屋大学	教授
梅村 敏夫	三菱電機株式会社	部長
白井 裕三	財団法人電力中央研究所	上席研究員
白川 善幸	同志社大学	教授
北野 邦尋	独立行政法人産業技術総合研究所	所長
妙中 義之	国立循環器病センター	副所長
林崎 良英	独立行政法人理化学研究所	領域長
鈴木 勉	国立大学法人北見工業大学	教授
國友 哲之輔	東レ・メディカル株式会社	顧問
廣垣 俊樹	同志社大学	教授

(敬称略、順不同)

No.	技術分野	プロジェクトID	研究テーマ名	所属機関	研究代表者	評価結果
1	バイオテクノロジー	03A02011a	化学的アプローチによる遺伝子多型解析システムの開発	独立行政法人 理化学研究所	岡本 晃充	極めて優れている
2	バイオテクノロジー	03A02016d	トランスボーム解析の基盤技術:薬物トランスポーターの多検体高速評価技術の開発	国立大学法人 東北大学	大槻 純男	極めて優れている
3	バイオテクノロジー	03A02022a	プロモトーム解析に基づいた哺乳類細胞周期のシステム生物学研究	独立行政法人 理化学研究所	上田 泰己	妥当とはいえない
4	バイオテクノロジー	03A07005a	タンパク質結晶の次世代デバイス化に向けた溶液状態制御による創製およびプロセス技術の開発	国立大学法人 大阪大学	高野 和文	優れている
5	材料・プロセス技術	03A23010c	酸化物・複合酸化物ナノポーラス構造体の細孔空間を反応場とした精密高分子合成	国立大学法人 東京工業大学	野村 淳子	優れている
6	材料・プロセス技術	03A25015c	粉末焼結法による高純度透明石英ガラスの作製と光学部品への応用	国立大学法人 九州大学	藤野 茂	優れている
7	材料・プロセス技術	03A28006a	液相2相分離を利用した新しいタイプのPbフリー高温はんだ合金の開発	国立大学法人 東北大学	大沼 郁雄	極めて優れている
8	製造技術	03A33001d	インテリジェントマイクロロブマープロセス支援システムの開発	国立大学法人 山形大学	伊藤 浩志	優れている
9	環境対策・資源利用技術	03A44001d	貴金属リサイクルのための新規金属分離回収プロセス開発	独立行政法人 産業技術総合研究所	成田 弘一	優れている
10	融合・横断・統合的・新分野における革新的技術	03A47002a	アパタイト・ナノ結晶配向を利用した新たな臨床用硬組織評価・診断法の開発	国立大学法人 大阪大学	中野 貴由	極めて優れている
11	融合・横断・統合的・新分野における革新的技術	03A47054a	カポジサルコーマウイルス(KSHV)への多角的制圧戦略	国立大学法人 山梨大学	藤室 雅弘	概ね妥当である
12	エネルギー・環境技術	03B68004c	嫌気性生物膜の高度利用による排水処理技術	独立行政法人 国立環境研究所	珠坪 一晃	優れている
13	エネルギー・環境技術	03B71001c	メタノール改質反応場としての多孔質触媒担持ファイバーコンポジットの開発	国立大学法人 九州大学	北岡 卓也	優れている
14	ライフサイエンス	04A01008a	Plant activatorの創薬に向けたハイスループットスクリーニングシステムの開発	岡山県生物科学総合研究所	鳴坂 義弘	優れている
15	情報通信	04A11017a	超高速プロジェクトによる空間分割多重情報発信	国立大学法人 電気通信大学	稲見 昌彦	概ね妥当である
16	ナノテクノロジー・材料	04A23030d	デザイン型フェノールの精密重合によるナノマテリアルの創製	国立大学法人 東京工業大学	小西 玄一	優れている
17	融合的・横断的・統合的	04A37008d	高分子材料のテーラー・メード成形加工を目指したシンクロtron放射光X線回折及び多核磁気共鳴/イメージングによるインプロセス計測技術の開発	国立大学法人 群馬大学	上原 宏樹	優れている
18	ライフサイエンス	05A01507a	移動性・局在性生体分子のイメージング計測を可能とする先端的分子プローブの創製	国立大学法人 九州大学	宗 伸明	優れている
19	ライフサイエンス	05A01719a	高度発達型培養筋細胞の作製技術開発とその2型糖尿病治療薬のスクリーニングシステムへの応用	国立大学法人 東北大学	神崎 展	優れている
20	ライフサイエンス	05A02504d	ラクダ型一本鎖抗体産生トランスクリプトソミックマウス作出と抗体医薬開発への応用	国立大学法人 鳥取大学	井上 敏昭	概ね妥当である
21	ライフサイエンス	05A02509a	低侵襲的生体分子イメージングに向けた生物発光プローブの開発	国立大学法人 東京大学	小澤 岳昌	優れている
22	ライフサイエンス	05A02512d	安定性が上昇した高機能蛋白質、および、部位特異的に修飾・固定化が可能な高機能蛋白質を低コストに大量生産する手法の開発	国立大学法人 東京工業大学	木賀 大介	概ね妥当である
23	ライフサイエンス	05A02513a	人工RNA触媒を用いた革新的な創薬技術の開発	国立大学法人 東京大学	村上 裕	優れている
24	ライフサイエンス	05A02707a	RNAの新規細胞内導入法の開発と応用	国立大学法人 岡山大学	大槻 高史	優れている
25	ライフサイエンス	05A02721d	代謝酵素・トランスポーターマルチ発現細胞を用いた創薬を支援する薬物動態スクリーニングシステムの確立	国立大学法人 東京大学	前田 和哉	概ね妥当である
26	ライフサイエンス	05A02722d	培養細胞の変異能力を利用した革新的抗体作製システムの確立と抗体医薬創製	国立大学法人 岡山大学	金山 直樹	優れている
27	ライフサイエンス	05A06511a	医療診断用途への応用を目指したGPS高性能シンチレータの大型単結晶合成	国立大学法人 北海道大学	金子 純一	概ね妥当である
28	ライフサイエンス	05A06705a	高速高分解能光トモグラフィによる外分泌腺の動態機能解析装置の開発	国立大学法人 大阪大学	近江 雅人	優れている
29	ライフサイエンス	05A06710d	食中毒や消化器系疾患の原因となる細菌毒素の1分子検出による診断技術の開発	長浜バイオ大学	長谷川 慎	概ね妥当である
30	ライフサイエンス	05A06715a	既存環境を走破する高度な移動性を有する全方向移動車椅子の開発	国立大学法人 東京農工大学	和田 正義	優れている
31	ライフサイエンス	05A07508a	難培養性である環境微生物の新規な単離培養技術の開発と取得・解明・利用戦略の提案	早稲田大学	青井 謙輝	概ね妥当である
32	ライフサイエンス	05A07510d	マルチプラスミド法を用いた次世代微生物利用技術による化合物ライブラリーの構築	国立大学法人 東京大学	鮎 信学	優れている
33	情報通信	05A11506a	安全な歩行空間確保のためのHMI技術による作業支援と移動支援システムの高度化	国立大学法人 東京大学	小竹 元基	概ね妥当である
34	情報通信	05A12712a	Si-ULSIにおける次々世代45~32nmノードに適用可能な高信頼Cu配線系におけるナノ界面形成技術の構築	国立大学法人 北見工業大学	武山 真弓	優れている
35	情報通信	05A12714d	ナノスケールシリコンデバイスにおける過渡応答シミュレーション技術の開発と回路設計モデルの構築	国立大学法人 大阪大学	鎌倉 良成	優れている
36	情報通信	05A12716a	強磁場・高分解能垂直磁気記録用プレーナー記録ヘッドの開発	秋田県産業技術総合研究センター	伊勢 和幸	概ね妥当である
37	情報通信	05A14505a	再生像浮遊型立体映像創生・配信・表示システムに関する研究	国立大学法人 東北大学	青木 輝勝	概ね妥当である
38	情報通信	05A14701a	実写映像誘導による次世代カーナビゲーションシステムの開発に関する研究	国立大学法人 熊本大学	胡 振程	概ね妥当である

39	情報通信	05A15502a	ICA通信用チップの研究開発	独立行政法人 情報通信研究機構	梅野 健	優れている
40	情報通信	05A15503d	非相反機能を集積した半導体高度光集積回路の開発	国立大学法人 東京農工大学	清水 大雅	優れている
41	環境	05A17502a	CO2地下貯留実用化のための岩石内流動・溶解・拡散現象の解明	国立大学法人 徳島大学	末包 哲也	概ね妥当である
42	環境	05A17701d	低環境負荷、高洗浄性能、安全性を兼ね備えた工業洗浄剤の開発研究	独立行政法人 産業技術総合研究所	水門 潤治	優れている
43	環境	05A18501d	環境汚染物質の高効率分解を目指したハイブリッド型触媒の開発	国立大学法人 九州大学	鳶越 恒	概ね妥当である
44	環境	05A18505d	単結晶酸化亜鉛ナノ結晶による高効率可視反応型光触媒機能と空気清浄化技術への展開	独立行政法人国立高等専門学校機構 宮城工業高等専門学校	佐藤 友章	優れている
45	環境	05A18712c	バイオマスを原料とするバイオポリエステル微生物生産の効率化と高度制御	国立大学法人 東京工業大学	福居 俊昭	概ね妥当である
46	環境	05A19704d	海藻残渣の浸漬用凝集・固粒化剤への応用に関する研究	国立大学法人 東京海洋大学	榎 牧子	優れている
47	環境	05A20706a	河川流量・土砂輸送量に関する高規格自動モニタリングシステムの開発	東京理科大学	二瓶 泰雄	優れている
48	環境	05A21501a	ヒト核内受容体遺伝子を導入したバイオアッセイ用酵母ライブラリーの樹立と人体影響微量環境汚染物質スクリーニング	大阪府立大学	川西 優喜	優れている
49	環境	05A21502d	先端電子機器に含まれる有害化学物質の溶出試験法開発と国際標準化	独立行政法人 産業技術総合研究所	山下 信義	優れている
50	環境	05A21704a	マイクロ抽出分離/表面ソフトイオン化質量分析法による潜在的有害性高分子量化合物の解析技術	独立行政法人 産業技術総合研究所	佐藤 浩昭	概ね妥当である
51	環境	05A21705a	バイオマーカーを用いる燃焼排ガスの人体曝露診断法の開発	国立大学法人 金沢大学	鳥羽 陽	優れている
52	環境	05A22703a	小規模利水地点における分散型水質管理を目的とした重金属検出用微生物センサーの開発	国立大学法人 宇都宮大学	前田 勇	概ね妥当である
53	ナノテクノロジー・材料	05A23502d	非ホスフィン系触媒を用いる環境調和型炭素-炭素結合生成反応	国立大学法人 京都大学	寺尾 潤	極めて優れている
54	ナノテクノロジー・材料	05A23505d	医療用マイクロワイヤー・プレートへの生体用ナノメタルの応用とその生産技術開発	国立大学法人 九州大学	土山 聡宏	優れている
55	ナノテクノロジー・材料	05A23509d	局在化した二次元電子ガスを有する誘電体人工超格子の作製と熱電変換材料への応用	国立大学法人 名古屋大学	太田 裕道	概ね妥当である
56	ナノテクノロジー・材料	05A24502d	遷移金属酸化物接合の電界誘起抵抗変化効果の機構解明と不揮発メモリ素子の開発	独立行政法人 産業技術総合研究所	澤 彰仁	概ね妥当である
57	ナノテクノロジー・材料	05A24504d	ブリフォーム還元法による電子材料用ニオブおよびタンタル粉末の新製造法	国立大学法人 東京大学	岡部 徹	概ね妥当である
58	ナノテクノロジー・材料	05A24505d	次世代スピンドバイス創生のためのハーフメタル強磁性トンネル接合の開発	国立大学法人 東北大学	大兼 幹彦	概ね妥当である
59	ナノテクノロジー・材料	05A24704d	秩序化されたカーボンナノチューブの創製と次世代半導体デバイスへの展開	国立大学法人 九州大学	吾郷 浩樹	優れている
60	ナノテクノロジー・材料	05A25502d	極性シクロオレフィンポリマーのナノ構造制御と高機能性光学用プラスチックの開発	国立大学法人 岡山大学	西原 康師	概ね妥当である
61	ナノテクノロジー・材料	05A25513a	活性酸素を内包する固体酸化物を利用した新規酸化・環境浄化プロセス	国立大学法人 東京工業大学	林 克郎	概ね妥当である
62	ナノテクノロジー・材料	05A25703a	液晶性半導体薄膜のガラス化・光重合による安定化と薄膜トランジスターへの応用	国立大学法人 東京大学	舟橋 正浩	優れている
63	ナノテクノロジー・材料	05A25709d	有機ハイブリッドをベースとした低周波吸音材料の開発	国立大学法人 東京工業大学	赤坂 修一	優れている
64	ナノテクノロジー・材料	05A25710a	簡便に合成可能な新規電解質ゲル化剤およびそれを用いた高機能ハイブリッドゲルの開発	独立行政法人 産業技術総合研究所	吉田 勝	優れている
65	ナノテクノロジー・材料	05A27502d	高強度・高安全性を有する複相超微細粒(Nano-DP)鋼板の創製	国立大学法人 京都大学	辻 伸泰	極めて優れている
66	製造技術	05A30703a	ヒューマノイドロボットインパクト動作ライブラリーの開発	国立大学法人 東北大学	近野 敦	優れている
67	製造技術	05A31702d	磁性流体によるスマートバルシングを利用した高効率・高精度加工用高速主軸の開発	国立大学法人 大阪大学	中本 圭一	概ね妥当である
68	製造技術	05A31704d	レーザ圧接異種金属面接合法による複合機能材製造技術の開発	独立行政法人国立高等専門学校機構 阿南工業高等専門学校	西本 浩司	優れている
69	製造技術	05A33704d	数値制御ローカルウエットエッチングによる新しい高効率・高精度形状創成プロセスの開発	国立大学法人 大阪大学	山村 和也	極めて優れている
70	製造技術	05A33708d	触媒支援型化学加工法によるSiC基板の高精度・高効率平坦化	国立大学法人 大阪大学	佐野 泰久	概ね妥当である
71	製造技術	05A33715d	新反応メディアを活用するベンチトップ型マイクロフロー化学製造工場	大阪府立大学	福山 高英	優れている
72	融合的・横断的・統合的	05A34509c	全炭素安定同位体標識有機化合物の実用的合成法の開発	早稲田大学	関根 泰	概ね妥当である
73	融合的・横断的・統合的	05A34520a	部位特異的タンパク質修飾を標的とした検出法の確立と疾患検査薬への応用	国立大学法人 北海道大学	松田 正	優れている
74	融合的・横断的・統合的	05A34522a	膜貫通型受容体蛋白質の生体膜内在性ウイルスキャプシドを用いた一般的X線結晶解析法の確立	北里大学	神田 宏美	優れている
75	融合的・横断的・統合的	05A34703d	低コスト・低環境負荷ファブリケーションによる金属ナノ粒子材料の応用技術開発	国立大学法人 東北大学	林 大和	優れている
76	融合的・横断的・統合的	05A34706a	医療応用を目指したナノ炭素化合物の修飾法、分析法の確立と画像診断素子への応用	国立大学法人 滋賀医科大学	小松 直樹	優れている
77	融合的・横断的・統合的	05A35012a	螺旋偏平形ウェアラブルアクチュエータ群の開発とその廃用症候群予防療法への適用	国立大学法人 東京工業大学	塚越 秀行	概ね妥当である

78	融合的・横断的・統合的	05A35703d	蒸散モニターによる農作物の高効率精密生産に向けた三次元ナノポーラスフィルムセンサーデバイス技術の開発	独立行政法人 産業技術総合研究所	星野 聡	優れている
79	融合的・横断的・統合的	05A37702a	化学修飾角型キャピラリー埋め込みマイクロチップに基づく診断・創薬支援チップの開発	大阪府立大学	久本 秀明	優れている
80	融合的・横断的・統合的	05A37704d	効率的パイオマー探索を目指した近接場プローブ・ナノ領域超高感度質量分析装置の開発	独立行政法人 産業技術総合研究所	高橋 勝利	概ね妥当である
81	融合的・横断的・統合的	05A38506a	バイオフォトンを利用した病害抵抗性誘導剤の高効率スクリーニングシステム	静岡県農林技術研究所	伊代住 浩幸	概ね妥当である
82	融合的・横断的・統合的	05A38704a	小型コヒーレントテラヘルツ光源の開発	国立大学法人 東北大学	田邊 匡生	優れている
83	融合的・横断的・統合的	05A38710a	サブミクロンの分解能で液晶分子の3次元配向を観測する顕微鏡	国立大学法人 大阪大学	橋本 守	優れている
84	融合的・横断的・統合的	05A40701a	超小型衛星によるテザー宇宙ロボット搭載カメラによる検査技術の実証	国立大学法人 香川大学	能見 公博	極めて優れている
85	エネルギー	05A43501c	同一組成セラミックスメンブレンリアクターを用いた天然ガスの新規変換システムの提案に関する研究	独立行政法人 産業技術総合研究所	濱川 聡	概ね妥当である
86	エネルギー	05A45701d	水・水界面への高分子の選択的作用を利用した氷結晶の凝集抑制技術の研究開発	独立行政法人 産業技術総合研究所	福田 孝明	概ね妥当である
87	エネルギー	05A46503c	微生物処理された食品廃棄物と高度処理された事業系廃プラスチックを利用したバイオソリッド燃料製造プロセスの開発	国立大学法人 九州大学	古山 隆	概ね妥当である
88	エネルギー	05A47501d	革新的手法による次世代窒素固定システムの開発	国立大学法人 東京大学	西林 仁昭	優れている
89	エネルギー	05A48506c	層状強誘電体の自然超格子制御による高温用圧電インジェクタ材料の開発	国立大学法人 東京大学	野口 祐二	優れている
90	エネルギー	05A48507d	高効率・小型化を実現する直接形電力変換器の普及拡大技術の開発	国立大学法人 長岡技術科学大学	伊東 淳一	優れている
91	エネルギー	05A48701d	安全で省エネルギー効果が高い新しい小型電気自動車の開発とその制御技術に関する研究	国立大学法人 横浜国立大学	藤本 博志	優れている
92	エネルギー	05A48702d	電気化学的手法によるカーボンナノチューブのバンドル解放と大容量キャパシタ電極への応用	独立行政法人 産業技術総合研究所	棚池 修	概ね妥当である
93	エネルギー	05A49503c	シリカ被覆Ptナノ粒子を応用したCO被毒耐性をもつ水素-酸素燃料電池用電極触媒の開発	国立大学法人 九州大学	竹中 壮	概ね妥当である
94	エネルギー	05A49506c	多孔質電極微細構造の理論最適化に基づく固体酸化燃料電池高性能電極の開発	国立大学法人 九州大学	古山 通久	優れている
95	エネルギー	05A50701c	PDEガスタービンシステムの実証	独立行政法人 宇宙航空研究開発機構	小島 孝之	概ね妥当である
96	エネルギー	05A50702c	マイクロ水素製造システムのための酸素分離膜の長寿命化	国立大学法人 東北大学	高村 仁	概ね妥当である
97	エネルギー	05A51501c	空間解像度10m以下の詳細地形構築技術の開発とそれを用いた風力タービンハブ高さ周辺の風の乱れの視覚的評価	国立大学法人 九州大学	内田 孝紀	優れている
98	エネルギー	05A51701c	高効率Cu(In,Al)Se <sub>2</sub> 太陽電池の研究開発	立命館大学	峯元 高志	概ね妥当である
99	エネルギー	05A51707c	低コスト高効率太陽電池のための高光安定水素化アモルファスシリコンの大面积・高速作製技術の開発	国立大学法人 九州大学	古閑 一憲	概ね妥当である
100	エネルギー	05A51710c	核形成制御キャスト成長法による超高純度・低歪みSiバルク結晶の新規成長技術の確立と高効率太陽電池の開発	国立大学法人 京都大学	野瀬 嘉太郎	概ね妥当である
101	産業技術に関する社会科学	05B53501a	バイオテクノロジーの進展による研究開発のネットワーク化とイノベーションパフォーマンスに関する実証研究	国立大学法人 東京大学	元橋 一之	優れている
102	産業技術に関する社会科学	05B53702a	自動車車載電子制御システムの日欧標準化推進コンソーシアムにおける標準策定プロセスおよびコンソーシアム運営手法の国際比較・分析	立命館大学	徳田 昭雄	極めて優れている
103	情報通信	06A12502d	低温接合技術の確立と高集積マイクロデバイスへの応用	国立大学法人 東京大学	日暮 栄治	概ね妥当である
104	ナノテクノロジー・材料	06A23508d	CNT複合めっき被膜を用いた高性能・高寿命電着工具の開発	山形県工業技術センター	鈴木 庸久	優れている
105	製造技術	06A30701d	水蒸気と水の混合噴流による低環境負荷洗浄装置の開発	国立大学法人 静岡大学	真田 俊之	優れている
106	産業技術に関する社会科学	06C45501a	アジア研究機関における技術シーズ活用と、それに伴う戦略的な産学官連携が及ぼす影響について	独立行政法人 産業技術総合研究所	木村 行雄	概ね妥当である
107	産業技術に関する社会科学	06C46501a	系列型ネットワークにおける中核的研究所のエコシステム形成効果と知識移転マネジメント	国立大学法人 京都大学	椋山 泰生	極めて優れている